2018年11月4日(44週目) 主日礼拝

「私の福音回復と契約の旅程」(詩編 23:1-6、ロマ 1:16-17)

神様が用いられる契約の旅程の中にいる。日本の教会は、極端な律法主義、行い中心の信仰などを持った人が大勢いる。私たちは信仰の福音で勝利をしていきたい。

1. 行いの律法ではなく信仰の福音(宗教と福音)

- 1) ガラ3:10-11(律法の行ないによる人々はすべて、 のろいのもとにあるからです。こう書いてありま す。「律法の書に書いてある、すべてのことを堅く 守って実行しなければ、だれでもみな、のろわれ る。」ところが、律法によって神の前に義と認めら れる者が、だれもいないということは明らかです。 「義人は信仰によって生きる。」のだからです)
 - (1)私たちは律法を守ることは出来ない。
- (2)律法主義の教会は罪ある人を裁くようになる。
- 2) 律法主義、宗教生活、博愛主義
- (1)律法主義―何百ある聖書の律法を守り抜くことはできない者を裁く事
- (2)宗教多元主義一全ての宗教はみな同じと言う
- (3)博愛主義一善を行うことが宗教の目的だと言う (4)宗教生活一功労や徳を立てることや行を積む ことが救いの道だと思っている
- (5)自力本願一人の行為が基準であり、出発はすべて自分から努力と行いからである。
- ○原因:自己中心(創3章)、物質、目に見えるもの (創6章)、地位と名誉(創11章)が原因である。
- ○結果:深い傷、裁く心、悪意、比較意識、劣等感、 嫉妬、虚栄心の心となってしまう。
- 3)キリストの当然性、必然性、絶対性 唯一性 (1)使 1:1(キリスト),1:3(神の国),1:8(聖霊充満) (2)使 4:12(この方以外には、だれによっても救いは ありません。世界中でこの御名のほかには、私たち が救われるべき名としては、どのような名も、人間 に与えられていないからです)
- (3)キリスト以外には救いがない
- 4)キリスト教は宗教ではなく命そのものである
 - ・キリスト教を宗教のカテゴリーに入れているがキリスト教は宗教ではない
- 5)宗教は人から出発して作り上げたことだが、福音は 神様が与えられたことである
- ・ヨハネ 3:16(神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである)
- 6)条件―福音はキリストの救い、命が基準である。
- (1)福音は神(キリスト)が直接来てくださったこと
- (2)宗教は人が求めて行くことであり

2. 契約の中で福音の信仰を回復する

▲ルターの宗教改革からこの福音が回復されるようになった。 1)キリストの救いの約束・契約の成就

ローマ 1:2-4(この福音は、神がその預言者たちを通して聖書において前から約束されたもので御子に関することです) ・キリストが一度の十字架の死で私たちを救われた。

- 1)キリストの召命―ローマ 1:5—7(あなたがたもそれらの人々の中にあってイエスキリストによって召された人々です)・伝道者として聖徒を呼ばれたーチームとなる時に力となる
- 2)義人は信仰によって生きる―ローマ 1:16-17(私は福音を 恥とは思いません。福音はユダヤ人をはじめギリシヤ人に
 - も、信じるすべての人にとって救いを得させる神の力です/ 「義人は信仰によって生きる」と書いてあります)
 - ・行いではなくてキリストの信仰によって救われる。

3)福音の内容

- (1)キリスト(J-X)―真の王,真の祭司,真の預言者
- ①サタンを砕く―ヘブ2:14―15(これは、その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし―生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放して下さるためでした)②罪と死から解放―ローマ8:1-2(こういうわけで、今はキリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理からあなたを解放したからです。)③神に会う道―ヨハ14:6(「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません)
- (2)信仰告白―ローマ 10:9-10(もしあなたの口でイエスを主と告白しあなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるならあなたは救われるからです) ①主の名を呼ぶ者は誰でも救われる(ローマ 10:13)。
- ②イエスキリストを主と告白する者は救われる。
- (3)契約成就一ヨハ 19:30(「完了した。」と言われた)
- ・ 100%イエス様が完了をしたのでただ信じるだけ
- (4)福音の内容-七つの祝福(①神の子供,②聖霊の内住・導き, ③祈りの答え、④悪魔を打ち砕く権威(病,悪霊は離れ去る),
- ⑤天使を動員,⑥天国の背景、天国の市民権、⑦1%福音化 4)宣教命令ーマタ28:18-20(それゆえ、あなたがたは行って、 あらゆる国の人々を弟子としなさい)
- (1)イエスがキリストである事を 100%信じるだけ。
- (2)キリストの御名を信じる一どんな病気でも癒される。
- (3)キリストの御名を信じる者ははずかしめを受けない。
- 6)福音宣教の奥義―ローマ 16:25-27(私の福音とイエス・キリストの宣教によってすなわち世々にわたって長い間隠されていたが、今や現わされて)ーキリストが問題を解決した

3. ダビデから見る契約の旅程(CVDIP)

- ▲詩編 23 編の御言葉を通しダビデの信仰告白、契約の旅程を見ていく。 1)主の零によって油注がれた−1 サム 16:12—13(サムエルは油の角を取
- り、兄弟たちの真中で彼に油をそそいだ。主の霊がその日以来、ダビデの上に激しく下った。サムエルは立ち上がってラマへ帰った)
- ・ダビデが末の子であったが神様は選ばれ用いられた。
- 2)詩 23:1(主は私の羊飼い。私は、乏しいことがありません)
- ・主が共に(インマヌエル)ー理不尽なことがあっても乏しい事はない。 3)詩 23:2(主は私を緑の牧場に伏させ、いこいの水のほとりに伴われます。主 は私のたましいを生き返らせ、御名のために、私を義の道に導かれます)
- (1)詩編 19:7--8(主のみおしえは完全で、たましいを生き返らせ、主のあかしは確かで、わきまえのない者を賢くする)
- (2)講壇のメッセージを通して魂が生かされて精神、肉体が回復する。
- 4)詩 23:4(たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわいを恐れません。あなたが私とともにおられますから)
- (1)詩 18:1-3(彼はこう言った。主、わが力。私は、あなたを慕います。主はわが巌、わがとりで、わが救い主、身を避けるわが岩、わが神。わが盾、わが救いの角、わがやぐら。ほめたたえられる方、この主を呼び求めると、私は、敵から救われる。)
- (2)福音の故に私はまったく恐れることはない一問題は答えになる。
- 5)聖霊充満一詩 23:5(私の敵の前で、あなたは私のために食事をととのえ 私の頭に油をそそいでくださいます。私の杯は、あふれています) (1)1 サム 17:46—47(きょう、主はおまえを私の手に渡される。私は おまえを打って、おまえの頭を胴体から離し、きょう、ペリシテ人の 陣営のしかばねを、空の鳥、地の獣に与える。すべての国は、イスラ エルに神がおられることを知るであろう。この全集団も、主が剣や槍 を使わずに救うことを知るであろう。この戦いは主の戦いだ。主はお 前たちをわれわれの手に渡される)
- (2)聖霊充満・キリストのみの信仰になる時にサタンはふるえあがる (3)惠と答えに満ち溢れさせてくださる・幸せいっぱいにして下さる。
- 6)詩 23:6(まことに、私のいのちの日の限り、いつくしみと恵みとが、私を追って来るでしょう。私は、いつまでも、主の家に住まいましょう) (1)1 歴 29:12—14 (富と誉れは御前から出ます。あなたはすべてのものの支配者であられ、御手には勢いと力があり、あなたの御手によって、すべてが偉大にされ、力づけられるのです)
- ・恵みも全て神様の物であると謙遜な姿勢で向かう者となる。
- ▲結論: With IMMANUEL ONENESS
- ①Covenant(問題の中で深く福音の契約の中に入る(使 1:1.3.8))
- ②Vision(答えをくださったときに教会の祈りの課題の中に All IN)
- ③Dream(伝道宣教、仕事、学業、健康維持、完全な癒し)
- ④Image(三つの今日)
- ⑤Practice(タラッパン、200 地教会、RT 運動、癒し運動)
- ※2000年に現れるか否かの教会、運動の中にいる私
- ※契約の道か、宗教律法的な生活なのか、一つに ALL IN

区域地教会(2018年11月4日~11月10日)

【替美】「イエスわが王よ」

- 1)イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ 私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2)イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。 主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架に つけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父 なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖 霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信 ず。アーメン

【メッセージ】 「私の福音回復と契約の旅程」(詩編 23:1-6、ロマ 1:16-17)

【讃美】

447 まことなる主

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
- ・「決断」「正しい癒し」「サミットの祝福」(本部元旦メッセージ)の成就のために。
- ・「日本と世界を生かす教会」(使徒 11:19-30)(福音宣教教会元旦メッセージ)の 成就のために。
- ・3 今日(御言葉、祈り、伝道)、3 弟子(秘密決死隊、レムナントミニストリー、Holy Mason)、3 サミット(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)の契約を掴み成就を味わう。
- ・御国イザヤ牧師に聖霊充満と5つの力が与えられるように。
- ②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄とは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 10 の祈り題	(1)日本 1%福音化(使 18:9-10 ・ローマ 16:20) (2)第 2 の宗教改革(マタ 16:16、I ペテ 2:9) (3)日本 8,000 教会(使 17:1-3) (4)200 地教会(創 41:36-38) (5)1,000 大学(福音の人材、福音エリート/使 19:9-10) (6)伝道(重職者)運動(3 弟子/ローマ 16 章) (7)レムナント運動(イザ 6:13 / 3 サミット) (8)癒しの運動(使徒 19:8-20) (9)日本神学校、東日本神学校と教役者 - II 列 6:8—23 (10)世界宣教(マタ 24:14、使 1:8)
伝道対象者	
お知らせ	1. 11月10日~11日 東北地域教会設立感謝礼拝 2. 10月29日~11月8日 主任牧師フランス集会参加及び集中伝道神学院講義(守屋長老夫妻、久野長老夫妻、李信永同行)

福音宣教教会

主管牧師:御国イザヤ

名古屋市中区栄 5 丁目 23-8/tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00